

報道関係各位

2019年10月2日

天然シルクの温かい泡で全身をパックする泡シャワー「KINUAMI(絹浴み)」  
「2019年度グッドデザイン賞」を受賞

株式会社モリタホールディングス

当社の連結子会社であるモリタ宮田工業株式会社(本社:東京、代表取締役:田中幸男)と、住宅設備機器販売の株式会社NITTO CERA(本社:愛知、取締役社長 浅野靖司)が共同開発した、高密度の泡を発生させ、新たな入浴体験を提供する新発想の泡シャワー「KINUAMI(絹浴み)」が、公益財団法人日本デザイン振興会主催の「2019年度グッドデザイン賞」を受賞しました。



#### ■「KINUAMI(絹浴み)」について

シャワーヘッドから自動生成される天然シルク成分配合の高密度で温かな「KINUAMI の泡」で、まるで白まゆに包まれるように贅沢に全身をパックし、洗身後の肌をトリートメントすることができる「カラダトリートメント」シャワーです。

KINUAMI は2019年3月27日より、国内最大のクラウドファンディングサービスである「MAKUAKE (マクアケ)」を活用し、ユーザーに提供する為の資金獲得と先行予約を実施。約2週間で完売・プロジェクト目標を達成し、多くの皆様からご評価をいただいた商品です。

KINUAMI Project は NITTO CERA 株式会社、モリタ宮田工業株式会社、株式会社マクアケの Makuake Incubation Studio(MIS)3社による共同プロジェクト。

現在は、ご支援いただいた皆様へのリターン返送に向けた準備と、一般販売に向けた事業化検討を進めております。

## ■「KINUAMI(絹浴み)」のデザインについて

「泡を浴びる」体験をより一層豊かに感じていただけるよう豊かな膨らみや、ハリのある面で構成することで泡そのものを視覚的に表現しています。この泡を感じられるフォルムを実現するために、ユーザーの触れる操作部以外はノイズレスデザインに徹しており、内部構造のレイアウトを工夫することでシームレスかつ一体感のある外観デザインを実現しています。またマットでシルキーな素材にすることで、つい指で触れたいような質感に仕上げています。視覚的にも触覚的にも泡を表現することでまるで泡から生まれたような製品に仕立てています。シンプルでノイズレスなフォルムであるからこそ、どんなユニットバスとも自然と溶け込むと共に、ユーザーの体験価値に違和感なく寄り添えるデザインを目指しました。

また、ブランドネームのクリエイティブデザインにおいては、天然シルク成分配合の「泡」を全身に纏うことで得られる「幸福感」を、白まゆに包まれ生まれ変わる体験と定義。「絹」と大和言葉の「湯浴み」から、体験価値を更に高める様な、美しい響きを生み出すことを目指しました。

## ■審査委員の評価コメント

消防車という異業種の技術をバスルームに持ち込み、それを実現させたことを高く評価したい。高密度の泡がシャワーヘッドから直接吐出される方式は、シャワー浴のシーンを大きく変える可能性があると感じた。今後は後付けタイプの他にもいろいろなバリエーションの展開を期待したい。

## ■お問い合わせ先

・製品に関して:

「KINUAMI(絹浴み)」KINUAMI 広報事務局

E-mail: [support@kinuami.com](mailto:support@kinuami.com)

・報道に関して

「KINUAMI(絹浴み)」KINUAMI 広報事務局

E-mail: [mediacontact@kinuami.com](mailto:mediacontact@kinuami.com)